



**学力を伸ばすために
わかってほしい**

「学力をつけたい」「成績を上げたい」でも何をすればいいのかわからないと悩んでいる学生が世の中には多く見受けられます。

松進の塾生には、何をどうすれば伸びるかを教えており、それを実行する学生は手応えを感じたり、伸びています。



私たちは塾生一人ひとりになぜ直さなければならぬか、どこを直せばよいか丁寧に説明をしています。

しかし中にはなかなか直さない根性がある？(笑)学生もいます。学生のみならず、保護者のみなさん、私たちは他が気づいていない、伸ばす上で大切なことに気づいて指導しています。

これには自信があります。是非、耳を傾けてもらい実行してほしいです。

学力は短期間に一気に良くなるものではありません。それは主に次の理由からです。直さなければならぬ所や習得しなければならぬ所がいつぱいある。



間違った勉強方法から脱却するのに時間がかかること、松進の勉強方法を定着させるまでに時間がかかる。これはスポーツと同じです。アドバイスを信じて実行していただきたいと思います。

新入塾生にインタビュー

子どもたちは様々な理由で松進に入塾してきます。

「他の塾に行っていたけれど、問題を解いているだけで勉強方法を教えてくれない」「成績を上げたい」

「〇〇に合格したい」...

私たち松進の指導者は一人ひとりと向き合い、親身な指導に努めています。任せてください。

最近入塾した生徒たちにインタビューしてみました。

①松進に入塾したきっかけは何ですか。

②松進に入る前は、松進にどんな印象を持っていましたか。

③授業を受けての感想を教えてください。

④これからの勉強や進路の目標を教えてください。

☆小学生 Nさん☆

① 中学受験に向けて学習するため。

② 中学生しかいなくて、勉強ばかりやっている塾だと思っていました。

③ 理科実験大会など楽しい企画があるので、大変な受験の勉強も頑張れます。先生方の教え方もとてもいいのでわかりやすいです。

④ 志望の中学に合格したいです。

☆小学生 Yさん☆

① お姉ちゃんにすすめられたから。

② 頭がいい人が通う所。

③ 実験ができて、分からないところが分かるようになるからうれしい。

④ お医者さんになるために勉強したい。



☆中学生 Rさん☆

① 1学期期末テストの点が悪かったから。

② 厳しい。

③ 先生が例えなどで分かりやすく伝えてくれたので分かりやすかった。

④ 中間テストの点を35点以上取る。

☆中学生 Aさん☆

① 友達にすすめられたから。

② すこい塾。

③ わかりやすかった。

④ 自分が行きたい高校に向けてがんばる。

☆中学生 Sさん

① 塾に入りたかった。

② かたくなるしい。

③ わからないところを質問しやすいわかりやすいです。

④ 苦手なところをなくしたい。

☆高校生 Kさん☆

① 数学でわからない問題があったら聞ける場所が欲しかった。

② 学校から近い塾。

③ 予習を丁寧に教えてくださる講師のおかげで、学校の授業にゆとりを持って参加することができています。

④ 国公立の文学部又は教育学部へ合格し、国語・言語を学びたい。

☆高校生 Yさん☆

① 思うように勉強が進まずテストの点数に焦りを感じていた。

② 大学進学の実績が素晴らしいという印象です。

③ 対面授業で、わからない問題を深く理解できるまで教えてくれます。

④ 成績を伸ばして大学受験に向けて頑張りたいです。

教育企画&面接

※小学生

実験大会の今回のテーマは「音」。いつも当たり前前に聞こえているけれど目に見えない音の実験をしました。

どの実験にもみんな興味津々。絶叫(?)と歓声が轟く教室には、笑顔があふれていました。

※中学生

定期テスト対策と受験対策を実施。暗記事項の確認と、定期テストや入試に出されやすい問題の解説をしていきました。

※面接

小学生の保護者との二者面接と、中学生と保護者との三者面接を実施。

授業の様子、進路、家庭の様子、勉強法の改善点や習い事との両立などについて、具体的にお話をしました。

改善点は、生徒自身だけでなく家庭にあることもしばしばです。私たちのアドバイスを理解し、実行してほしいです。

がんばりましょう。

数学検定にチャレンジ!

松進では現在、数学検定の受検者を募集しています。

小学生も中学生も高校生も受検できます。

検定合格は推薦入試や一般入試における大きな武器になります。

ぜひ挑戦しましょう!

《松進実施の検定の日程》

10月5日(土) 英語検定

11月2日(土) 漢字検定

11月16日(土) 数学検定

松進のしえんしえく

「いや、パリ・パラ感動しましたね。皆さん、見た？」

「コホン！」

わざとらしい咳がどこからか聞こえます。話したいようです。

誰? 某三松先生に決まっています(笑)。

「パラパラと言えば、昔流行した日本発祥のダンスの一種で...」

「あのね、パリ・パラ! パラパラ、ちやいますねん!」

「ギャグですよ、困るな(汗)」

「コバヤン先生が」

「僕がすごく感動したのは...車いすテニスですね。クネクネ」

「コバヤンは高校でテニスをやっていたよな。僕もテニスをやっていたの知ってるよね?」

「一応知ってますけど、弱かったんですよね。ウハハハ」

「なにー! 伊那谷のジョロビッチって言われてたの知らんの?」

「ぜんぜん知りません(笑)」

「三沢先生はチョコボールが大好きだから、チョコミッチー! あ、はずしましたね」

と照れるリケジョ石川先生。

「ところで、Y先生は学生の時、何かスポーツをしていたの?」

「あ、あはは。ピンポンをやっていた?って言われたことがありませんけど実は...」

「え? ピンポンって? ピンポンダッシュ? ハードなスポーツやないのー! ウヒヤヒヤ」

と甲高い声で笑う藤河先生。

「ピンポンダッシュ? 違います! 生物部でした。ナマモノプではありません。プバババ!」

一同、シラッ。

さくさく、今日もガンバルぞっと!